

日韓女性国会議員

懇談会で意見交換

歴史問題など

【ソウル＝中村清】日韓両国の女性国会議員が二十一日、ソウルの国会議員会館で懇談会を開き、歴史認識問題や少子化問題などで意見交換した。日韓議員連盟の新たな組織として、超党派の女性委員会（仮称）が近く発足することが決まり、初めて開かれた。

日本側からは自民党総務会長の野田聖子氏のほか、小渕優子氏や民主党の辻元清美氏ら六人が出席。韓国側からも与党セヌリ党の閔

丙珠氏ら七人が参加した。

野田氏によると、懇談会では旧日本軍慰安婦問題に關しても議論。日本側は「絶え間ない対話を続けよう」と呼び掛けたという。



ソウルを訪問し韓国国会で女性議員と握手する自民党の野田総務会長㊦21日（共同）